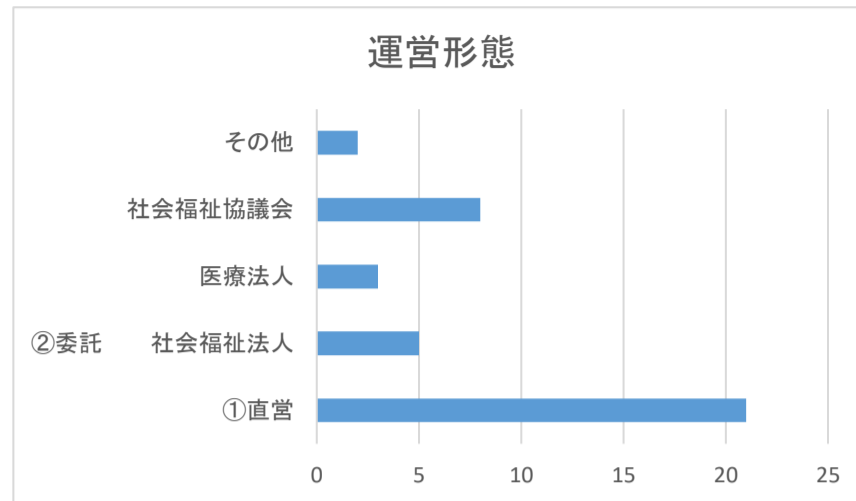


アンケート配布 63 回収 39 回収率 62%

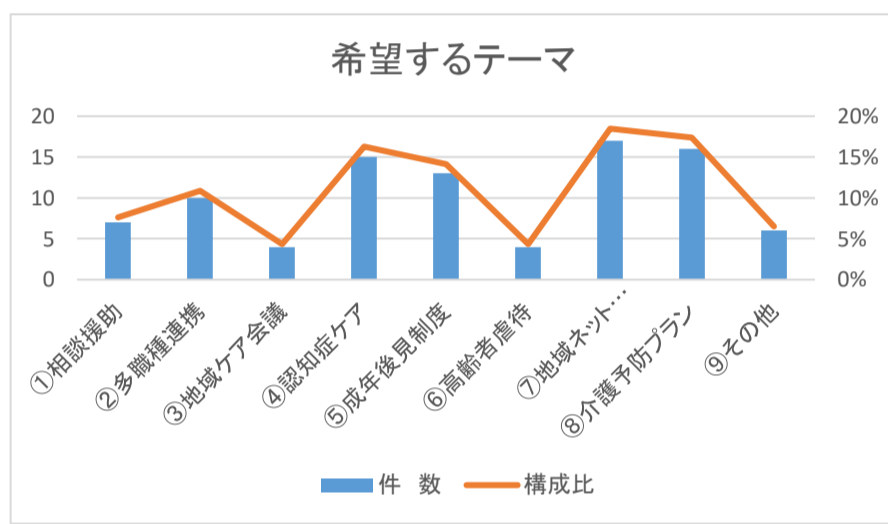
Q1. 貴地域包括支援センターの運営形態について、該当する項目を○で囲んでください。

| 項目 | 件数 |
|------------|----|
| ①直営 | 21 |
| ②委託 社会福祉法人 | 5 |
| 医療法人 | 3 |
| 社会福祉協議会 | 8 |
| その他 | 2 |
| 計 | 39 |



Q2. 当センターの実施する研修について、希望するテーマに該当する項目を○で囲んでください(3つまで)。具体的に希望する内容がある場合には()内にご記入ください。

| 項目 | 件数 | 構成比 |
|--------------|----|------|
| ①相談援助 | 7 | 8% |
| ②多職種連携 | 10 | 11% |
| ③地域ケア会議 | 4 | 4% |
| ④認知症ケア | 15 | 16% |
| ⑤成年後見制度 | 13 | 14% |
| ⑥高齢者虐待 | 4 | 4% |
| ⑦地域ネットワークの構築 | 17 | 18% |
| ⑧介護予防プラン | 16 | 17% |
| ⑨その他 | 6 | 7% |
| 計 | 92 | 100% |



※ 研修の実施に当たって当センターとの共催を希望しますか 1 3%

【希望する内容】

- ① 相談援助
 - 断らない相談支援
 - 援助スキル
 - 8050ひきこもり
- ② 多職種連携
 - 予防ケアマネジメントの視点
 - 包括的、継続的ケアマネジメント支援
 - 連携の方法、考え方、具体例、事例など
- ③ 地域ケア会議
 - ケース選定と会議の進行について
 - ファシリテーターの進め方
 - 自立支援型地域ケア個別会議
 - ケア会議での検討事項を推進会議に提案する方法や先進地の活動報告
- ④ 地域ケア会議
 - 認知症チームオレンジの活用事例
 - 徘徊ネットワーク構築に向けた他地域の取組
- ⑤ 成年後見制度
 - 後見制度利用促進の取組事例
 - 市町村申し立ての実務
- ⑥ 高齢者虐待
 - 精神疾患と多問題との関わり
 - マニュアルに基づいた対応方法
- ⑦ 地域ネットワークの構築
 - 手法などについて
 - 生活支援コーディネーターとの連携と資源開発協議体作り
 - 専門職と地域住民の連携づくり
 - ネットワーク構築すすめかた
 - 孤独死予防対策

⑧ 介護予防プラン

- ・予防プラン計画のたてかた、考え方
- ・自立支援型プラン
- ・ケアプラン立案
- ・新しいスタッフのための作成方法とプランの質の向上
- ・自立に資するプランニング手法
- ・ケアプラン作成の助言
- ・自立支援型プラン点検の仕方

⑨ その他

- ・中高年のひきこもり支援、アルコール、ギャンブル等問題を抱えた高齢者支援
- ・ACP推進
- ・記録について
- ・住民主体型サービス(訪問型サービスB)の全国事例
- ・消費者総合相談センターの情報
- ・自粛の地域づくり
- ・ケアマネジャー倫理

Q3. 貴地域包括支援センターの今年度の活動重点目標を教えてください。

- ・多職種連携による地域ケア会議の充実(高齢者福祉計画、介護保険事業計画策定年である)
- ・ケアプランを基にした地域ケア会議
- ・自立支援型地域ケア会議推進
- ・自立支援型地域ケアマネジメント推進

- ・認知症カフェ拡大、ケアパス作成
- ・認知症施策の推進
- ・認知症支援のネットワーク作りと具体的支援
- ・認知症総合支援事業

- ・介護予防、生活支援サービス事業の推進
- 介護予防・日常生活支援総合事業推進／深化→訪問型サービスC(リハビリサロン)の町内実施 基準緩和型サービス検討
- ・介護予防事業(高齢者保健事業の一体的実施)
- ・地域サロンや教室の充実(シルリハとの連携支援)
- ・訪問型Bの立ち上げ

- ・包括的支援事業
- ・訪問看護事業との連携、支援

- ・高齢者把握事業(訪問、実態分析)
- ・住民と一緒に地域課題解決の仕組みづくり
- ・地域課題解決の仕組みづくり

- ・担い手の育成と総合事業メニューの検討

Q4. その他、当センターの事業運営について、ご要望お知らせください。

※ 地域包括支援センターの皆様、ご協力ありがとうございました。調査結果は本年度の各種研修企画に活かし、より効果的な研修の開催に努めてまいります。